

# セミナー総括

2025年3月14日

デジタルトラスト協議会 理事 森口 亜紀

## 1. 電子取引データ保存のポイント～真実性の確保の要件を中心に～

- ✓ 「真実性の確保」要件の変遷とその必要性
- ✓ 猶予措置に関する注意
- ✓ デジタル化への期待（法要件への適切な対応が前提）

## 2. <対談>ズバリ聞く！電子帳簿保存法の要件解釈や疑問点と今後への期待

- ✓ タイムスタンプ代替要件に関する注意
- ✓ 現場で見られる疑問点の解説
  - 「真実性の確保」要件の誤解
  - PDFへのファイル添付
  - 過失による不備への対応
- ✓ データポータビリティ
- ✓ コストの考え方とタイムスタンプの優位性

## 3. 事例紹介

- ✓ 中小企業で見られる悩み
- ✓ タイムスタンプ機能の標準搭載とその背景
- ✓ 中小企業による導入も意識した手軽なサービス

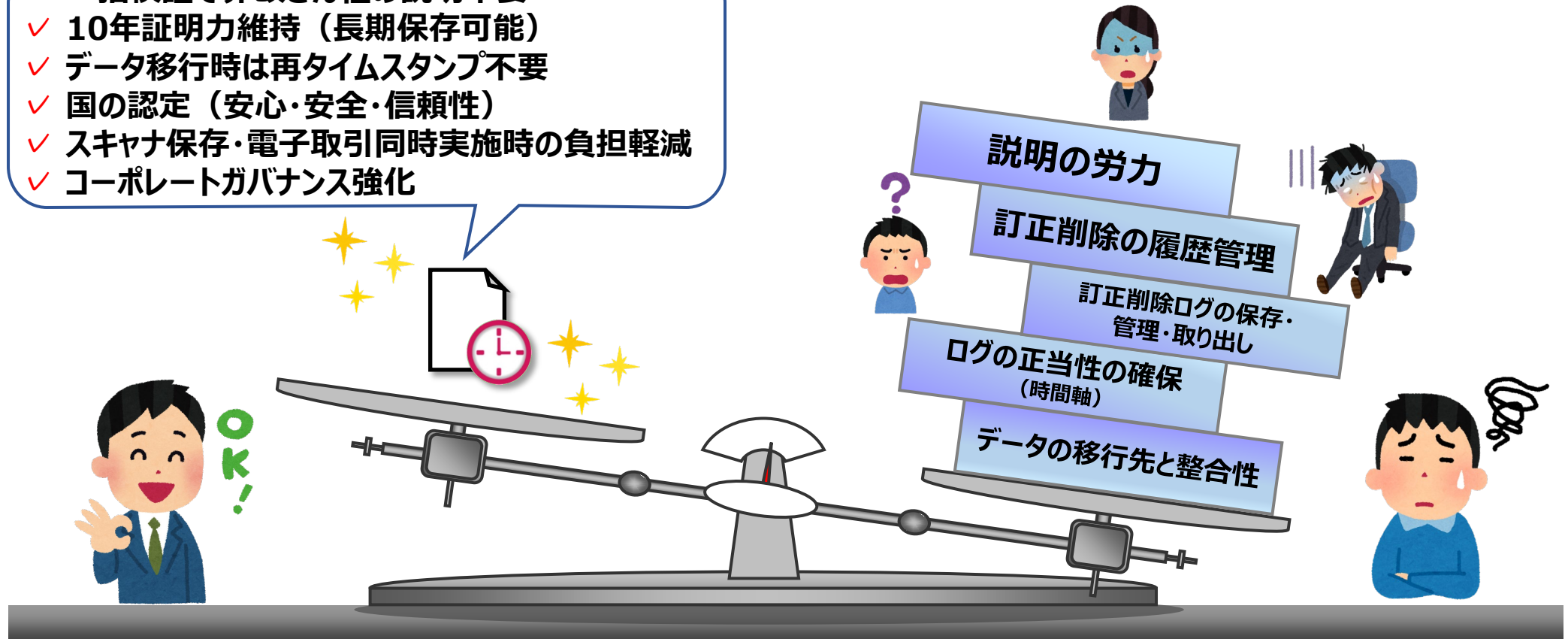
## 4. JIIMA認証制度紹介

- ✓ 電子帳簿保存法対応ソフトウェアに対する法的要件の認証制度
- ✓ 電子取引の認証製品における真実性確保方法の識別
- ✓ データポータビリティガイドライン



## システムや人的運用に依存せず、確からしさを証明出来るタイムスタンプ！

- ✓ 一括検証で非改ざん性の説明不要
- ✓ 10年証明力維持（長期保存可能）
- ✓ データ移行時は再タイムスタンプ不要
- ✓ 国の認定（安心・安全・信頼性）
- ✓ スキャナ保存・電子取引同時実施時の負担軽減
- ✓ コーポレートガバナンス強化





**JDTF**  
JAPAN DIGITAL TRUST FORUM